

TRNSYS J

for Walk in home

間取りや建物仕様、更には施主の家族構成・住まい方に基づき『室内の温熱環境』と『冷暖房コスト』を簡単に分かり易くシミュレーション



引合

診断

検討

評価

提案

室内の快適空間を簡単評価

各居室ごとの室温，湿度，床・壁温度がわかります。

年間の冷暖房費を算出

冷暖房・除湿の設定値や家族構成・照明・調理器具の使用条件などの設定により、年間に使用する冷暖房費を算出します。

最適な断熱性能を評価

断熱材・サッシ性能の違い・外断熱および内断熱工法の違いによる断熱性能の性能比較を行えます。



省エネ性能評価の現状

住宅品質管理促進法に基づく住宅性能評価では、冷暖房を効率的に行う為の壁や窓の断熱がどのようになっているか評価する基準が設けられています。

現在使われている評価方法は、使用されている・気象条件・立地条件・生活スタイルなど影響を与える要素を考慮しない計算方法の為、個々の住宅性能の良し悪しが判断しにくい(室温や空調費が分からない為)上、誤差を含んでいるものでした。



TRNSYS J for Walk in homeによる住宅の断熱・省エネ・冷暖房性能評価

TRNSYS J for Walk in home では、建物形状・部屋構成・建築材料構成・気象条件・立地条件など様々な影響要素を取り込んだ温熱環境計算が可能です。

これにより、高い精度での建物の温熱性能評価(断熱・省エネ・冷暖房コスト)を実現します。

さらに、建物全体・各部屋単位でのリアルタイムな室温変化や計算条件の変更による効果を生動的に比較することもできます。



TRNSYS J for Walk in homeにおける計算要素

建物形状 (Walk in home の物件データを利用)

各部位(屋根・壁・床・天井・窓など)の建築材料の選択

施工地の気象データ(アメダス気象データより全国842箇所から選択)

建物方向(日射取得面を360°選択可能)

部屋単位での空調機器の有無・設定温度・運転時間の設定

部屋単位での換気回数(夜間換気考慮可能)

部屋単位での熱源(人間・機械など)の有無・発熱スケジュールの設定

空調機器の性能値入力



TRNSYS J for Walk in home で検討できること

- 建物の温熱性能評価
- 空調機器の年間冷暖房負荷・電気代・CO2排出量の算出
- 気象・立地条件による建物への影響の評価
- 断熱の工法別性能評価



TRNSYS J for Walk in home 導入メリット

住宅の快適性・冷暖房費用を予測し、効果的に提案できる
 高品位・省エネ性能住宅を分かりやすいビジュアルで提案できる
 仕様の異なる住宅の性能を数値で定量的に表示・比較できる

他社との差別化による
受注率UP